

平成 23 年度

プローブ処理装置の特記仕様書

平成 23 年 11 月

1 提供するサービス・機能について

(1) サービス

長崎 EV&ITS において提供するITSスポットサービスは、次の項目とする。

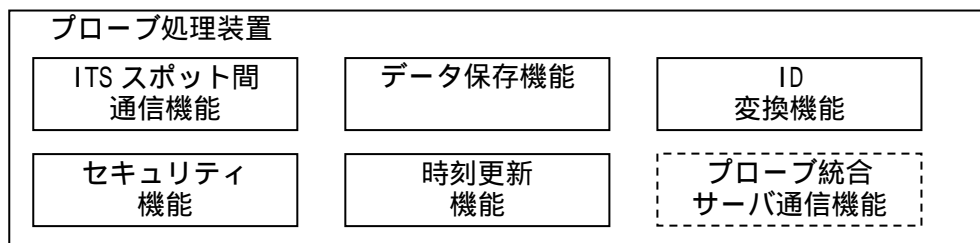
- ・ IP接続による情報提供サービス(観光コンテンツ等の情報提供)
長崎EV&ITS観光情報プラットフォーム(以下「プラットフォーム」という。)に蓄積されているローカルスポット、ルートプラン等の情報をIP系通信により提供
- ・ 非IP接続による情報提供サービス(観光コンテンツ等の情報提供)
- ・ プローブ情報サービス
- ・ 情報提供サービス(VICS フォーマット対応)の提供

(2) 機能

1) 機能

実装する機能は、次の項目とする。

- ・ ITS車載器からITSスポットに送信するプローブ情報を収集し、蓄積する。
- ・ プローブ処理装置はITSスポットとの通信を行う通信機能、データをハードディスクに保存するデータ保存機能、ITSスポットから収集したID等を一定の方法で変換するID変換機能、各装置の時刻補正を行う時刻更新機能、セキュリティ対策を行うセキュリティ機能より構成される。
- ・ 今回、プローブ統合サーバへの接続は想定していないが、将来的に接続できるようプローブ統合サーバ通信機能は実装する。



2) 保存情報量

各種収集情報はハードディスクに保存するものとする。データの保存期間はシステムパラメータにより、可変とする。保存期間を過ぎたデータについては削除し、常時パラメータで指定された期間分のデータを保持するものとする。

データ保持量については、長崎県と協議の上、決定するものとする。

2 機器仕様について

機器仕様は、次の仕様書(別途添付資料)の最新版に準拠する。

- ・ プローブ処理装置(DSRC:スポット通信)仕様書(案)Ver.1.0 平成 21 年 9 月
国土交通省 国土技術政策総合研究所

3 共通・ハードウェア事項

(1) 機器構成

本装置の構成は、処理装置、モニタ、キーボード、マウスとする。

また、装置構成は冗長化しないものとし、機器故障があった際、ITSスポットからのプローブ情報収集は停止させる。本装置が復旧後、ITSスポットへ通信開始命令を送信することにより、プローブ情報収集の再開を行う。

(2) 構造

- 1) 週 7 日間、1 日 24 時間の連続運転が可能
- 2) 本要件に示すサービス、機能を実現するために必要な機器とする。

(3) 環境仕様(周囲条件含む)

次の条件で正常に動作すること。

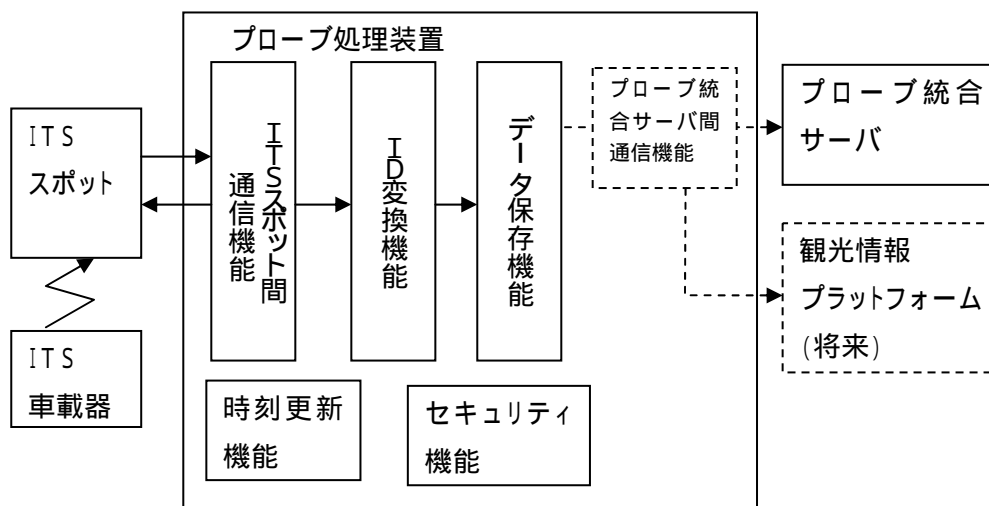
- 1) 温度 : 周囲温度 +10 ~ +35
- 2) 湿度 : 相対湿度 20%RH ~ 80%RH(結露なきこと)
- 3) 設置場所 : 室内

(4) 電氣的仕様(電源条件含む)

- 1) 周波数 50Hz/60Hz
- 2) 定格電圧 AC100V

4 システム構成図

システム構成は、下図のとおりとする。



現時点でプローブ統合サーバへの接続は想定しない

図 システム構成

5 情報収集内容

財団法人道路新産業開発機構が発行する「DSRC - A10320電波ビーコン5.8GHz帯データ形式仕様書アップリンク編」に準拠したデータを収集するものとする。

6 現地試験調整

各ITSスポットと本装置との対向試験調整及び総合試験調整は、本工事にて行うものとする。

7 その他

プラットフォーム等のサーバ機器とITSスポット対応カーナビとの整合を図ること。